

科目名	<b>教科外活動論</b>	
担当者	原之園 政治 / HARANOSONO, Masaharu	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本科目は、学校教育における教科外活動（特別活動）の基本的性格とその教育的意義を理解することにより、教育実践上の教科外活動における児童生徒理解や指導の在り方について学習する。
	到達目標	(1) 学校教育における教科外活動（特別活動）の教育的意義と特質を理解する。 (2) 教科外活動（特別活動）における教科内容と実践的指導方法について習得する。
授業計画	(1) I 教科外活動の意義と目的 (2) II 教科外活動の内容 (3) III 教育外活動の変遷① (4) 教育外活動の変遷② (5) IV 教育外活動の指導原理① (6) 教育外活動の指導原理② (7) 教育外活動の指導原理③ (8) V 教育外活動の指導内容① (9) 教育外活動の指導内容② (10) 教育外活動の指導内容③ (11) VI 教育外活動と生徒指導 (12) 学級活動・ホームルーム活動の内容と指導 (13) 生徒会活動の内容と指導 (14) クラブ活動・課外活動・部活動の内容と指導 (15) VII 教育外活動の評価、展望と課題	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・配布資料や参考文献を元に授業への理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】江川 政成編著『特別活動の理論と方法』学芸図書 2009年 ISBN 9874761604127 【参】日本特別活動学会編著『キーワードで拓く新しい特別活動』東洋館出版 2000年 ISBN 4491016305 国分康孝編著『続構成的グループ・エンカウンター』信誠書房 2000年 ISBN 441440164X	
成績評価方法と基準	〈基準〉学校教育における教科外活動(特別活動)の意義と特質について理解し、教科外活動の実践的指導方法について考察できることを合格の基準とします。 〈方法〉最終レポート(50%)、小レポート(30%)、受講態度(20%)により総合的に判断する。	
備考	・教員免許取得者を主とする。	